

「資産カルテ」説明書

「資産カルテ」とは

次の「資産カルテ対象施設」について、本市が保有する「建物・利用・コスト」といった様々な資産情報を施設毎に「見える化」するものであり、「Ⅰ. 施設の基本情報」、「Ⅱ. 主要建物の基本情報」、「Ⅲ. 運営・利用情報」、「Ⅳ. コスト情報」、「Ⅴ. 特記事項」で構成します。

資産カルテ対象施設

次の(1)(2)に該当する施設のうち、一般施設

- (1) 延床面積 1,000 m²以上の一般施設
- (2) 延床面積 1,000 m²未満の施設のうち、下記①～④の一般施設
 - ① 市有複合施設（一般施設のみで構成）を構成するすべての施設^{※1}
 - ② 市政改革プラン等において、引き続き見直しが必要である施設^{※2}
 - ③ 大阪市外に位置する施設
 - ④ 複合化等の親和性がある施設^{※3}

- （ ※1 既に施設の方向性が決まっているものは除いています。
 ※2 スポーツセンター、プール（屋外・屋内）、老人福祉センター、子ども・子育てプラザが対象です。
 ※3 ※2のほか、区役所（出張所含む）、区役所附設会館、図書館が対象です。 ）

資産カルテの主な活用方法は次のとおりです。

- ① 市民と行政が施設に関する情報を共有し、将来の一般施設のあるべき姿について、幅広い議論を進めるための基礎資料として活用します。
- ② 庁内で施設に関する情報を共有し、効果的な建替えや維持管理について、部局横断的に検討を促進するための基礎資料として活用します。
- ③ 将来的な個々の施設の方向付け（複合化・多機能化、民間施設の活用、廃止、維持等）を検討するための、客観的かつ総合的な施設分析に活用します。

<公表内容>

Ⅰ. 施設の 基本情報	Ⅱ. 建物の 基本情報	Ⅲ. 運営・ 利用情報	Ⅳ. コスト 情報	Ⅴ. 位置図	Ⅵ. 施設概要	Ⅶ. 特記事項
----------------	----------------	----------------	--------------	--------	---------	---------

対象施設数：437 施設

<項目等の説明>

資産カルテの時点は、「令和6年4月1日」としています。（所管部署名も「令和6年4月1日」時点）

項目	説明
施設名称	公有財産台帳上の施設名称（「一般施設・賃借施設の一覧表」に記載の施設名称と統一）。 ※「愛称」がある場合は、施設名称の後に（ ）で愛称を記載しています。 ただし、ネーミングライツ等、使用期間が定められている場合は除きます。

Ⅰ. 施設の基本情報

項目	説明
所在地	代表棟の住居表示 ※複数棟ある場合、基本的には延床面積が最も大きい棟の住居表示。
地図位置	「一般施設・賃借施設の一覧表」の位置図の番号 ※一定の敷地の中に建物が複数ある場合は、「敷地の概ね中心」を表示しています。
所管部署	施設を所管する部署（局・室・区／部／課／グループ・担当）
用途	施設の代表的な用途。 大分類 中分類 小分類 細分類
根拠法令	施設の設置根拠となっている国の法令名称。 ※特に根拠法令がない施設は、「－」を入力しています。

根拠条例	施設の設置根拠となっている市の条例名称。 ※特に根拠法令がない施設は、「-」を入力しています。	
設置目的	施設の設置目的。	
土地	敷地面積 (㎡)	当該施設が存する敷地の全体の面積。 ※賃借施設については、「-」を入力しています。
	所有形態	土地の所有者が本市の場合は「市」、本市以外の場合は「市以外」、 本市と本市以外が混在する場合は「市・市以外」の区分。 ※賃借施設については、「-」を入力しています。
建物	延床面積 (㎡)	一般施設では、「当該施設が占める全体の延床面積」。 賃借施設では、「契約している賃借床の面積」。 ※延床面積の考え方は「(参考) 延床面積について」をご参照ください。
	所有形態	当該施設の所有者が本市の場合は「市」、本市以外の場合は「市以外」、 本市と本市以外が混在する場合は「市・市以外」の区分。
写真	施設や建物の規模がわかる、施設全景の「外観写真」。 施設規模が大きい、複数棟ある場合などは、「代表する施設棟の外観写真」。	

II. 建物の基本情報

当該施設が存する建物について記載しています。建物が3棟以上ある場合、2ページに3棟目以降を記載しています。

項目	説明		
建物名称	一般的に使用されている「建物名称」 ※複数棟ある場合は、当該建物の用途（例えば、本館、駐車場、倉庫・物置等）を建物名称の後に記載している場合があります。		
建物全体	構造	「RC」・・・鉄筋コンクリート造 「SRC」・・・鉄骨鉄筋コンクリート造 「S」・・・鉄骨造（軽量鉄骨造を含む） 「W」・・・木造 「CB」・・・コンクリートブロック造 「その他」・・・上記以外の構造 ※増築等行っている建物は、その建物を代表する構造を入力しています。	
	延床面積 (㎡)	当該施設を含む建物全体の延床面積。 ※延床面積の考え方は「(参考) 延床面積について」をご参照ください。	
	数階	地上 地下	当該施設を含む建物全体の階数。
	建築年 (年)	建物の建築年。 ※増築等行っている建物は、その建物を代表する建築年（基本的には最も古い建築年）を入力しています。	
	築年数 (年)	建築後の経過年数 ※基準年は令和6（2024）年4月1日時点	
当該施設が占める延床面積 (㎡)	当該施設が占める延床面積。 ※延床面積の考え方は「(参考) 延床面積について」をご参照ください。		
本市施設との複合における相手方の施設名称	本市施設との複合がある場合、「複合の相手方の施設名称」		
施設整備費	当該施設 (千円)	施設整備費。	
	建物全体 (千円)	単独施設：当該施設の施設整備費。 複合施設：複合する他の所属の施設との合計額。（民間が所有している施設と複合している場合は、民間所有部分を除く）	

Ⅲ. 運営・利用情報

項目	説明	
施設の運営方式	次のいずれか。	
	運営方式	説明
	直営	市が直接、事業運営（の多く）を行っている施設
	直営（一部委託）	民間事業者等に事業運営の一部を委託している施設
	全部委託	民間事業者等に事業運営のすべてを委託している施設
	指定管理（使用料施設）	指定管理制度を導入している公の施設
	指定管理（利用料金施設）	
	指定管理（無料施設）	
	指定管理（その他）	
	有償貸付	民間事業者等に「有償」で貸付けている施設
	無償貸付	民間事業者等に「無償」で貸付けている施設
－	もと施設（子ども・子育てプラザは除く）	
その他	上記以外の施設	
施設の利用率（％）	年間利用件数／年間利用可能件数×100 等。 ※上記の数式とは異なり、通常、別の方法で利用率を算定されている場合は、その数値を手入力しています。	
年間利用可能件数（件）	年間に利用できた件数。	
年間利用件数（件）	年間に利用した件数。	
年間利用者数（人）	年間の利用者数。	

Ⅳ. コスト情報

コスト情報は、基本的には新公会計の数値に統一しており、財務諸表（うち行政コスト計算書）を最大限活用しています。

項目	説明	
費用 A	①人件費	建物・設備等の維持管理や、施設の事業運営を担当する、当該施設に配置された市職員の人件費。※当該施設に市職員が配置されていない場合は、「0」となります。
	②物件費	建物・設備等の維持管理において、使用した光熱水費等（電気、ガス、上下水道、燃料等）、委託料（保守、清掃・環境衛生、警備等）、本市が支出した指定管理委託料等。
	③維持補修費	建物・設備等の維持管理において、維持補修に要した費用。
	④減価償却費	一定の耐用年数に基づき計算された、当該会計年度中に負担となる資産価値の減少額（建物や工作物等）。
	⑤支払利息及び手数料	施設の建設等に要した資金の返済に係る利息及び手数料。
	⑥負担金・補助金・交付金等	一定の事務又は事業等に対して負担、補助及び交付する経費。
収益 B	①使用料及び手数料	本市が受け取る施設利用者からの使用料、手数料等。
	②国・府支出金	国・府等からの補助金・交付金等。
	③その他経常収益	その他の収益。
市民1人当たり費用 （円/人）	費用/大阪市の推計人口（10/1時点）。 平成29年度：2,713,157人、平成30年度：2,725,006人、 令和元年度：2,740,202人、令和2年度：2,752,412人、 令和3年度：2,750,835人、令和4年度：2,756,807人、 令和5年度：2,770,520人	
延床面積1㎡当たり費用 （円/㎡）	費用/施設の延床面積。	
利用者1人当たり費用 （円/人）	費用/年間利用者数。	
利用1件当たり費用 （円/件）	費用/年間利用件数。	

受益者負担率 (%)	①/ ((A)+②+③+④) [ランニングコスト]	使用料及び手数料 / (人件費 + 物件費 + 維持補修費 + 負担金・補助金・交付金等) × 100。 ※本受益者負担率では、減免額は算定に含めていません。 ※施設の利用料金が指定管理者の収入となる指定管理 (利用料金施設) 等の施設については、「-」を入力しています。
	①/A [フルコスト]	使用料及び手数料 / 費用 × 100。

V. 位置図

項目	説明
位置図	基本的に、マップナビおおさかの「市設建築物情報マップ」を使用して、縮尺 1/2.5 万で作成しています。
URL リンク	マップナビおおさかに掲載している施設へのリンクを記載しています。

VI. 施設概要

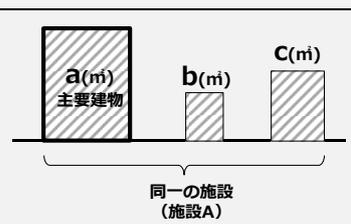
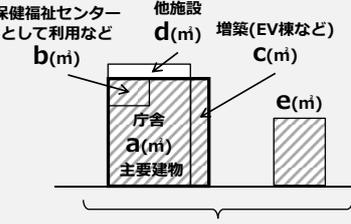
項目	説明
施設概要	施設の概要、施設で行う事業の概要を記載しています。

VII. 特記事項

項目	説明
特記事項	各項目に書ききれなかった内容、補足説明が必要な内容、特記すべき内容等。

(参考)

延床面積について

	I. 施設の 基本情報	II. 建物の基本情報	
		建物の 延床面積 (㎡)	建物全体の 延床面積 (㎡)
ケース① 	a	a	a
ケース② 	a+b+c	1 棟目 a 2 棟目 b 3 棟目 c	a b c
ケース③ 	a	a+b	a
ケース④ 	a+b+c+e	1 棟目 a+b+c+d 2 棟目 e	a+b+c e